

南九州市地域おこし協力隊 活動報告書

2018.2月

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	デザイナー
隊員氏名	まえさこ しょうご 前迫 昇吾
着任日	平成 28 年 11 月 1 日

～ 主な活動 ～

1. 石垣商店街空き家再生ものがたり

1. 石垣商店街空き家再生ものがたり

OKOSO CO.,Lab. Magazine no.1
石垣商店街空き家再生ものがたり

NPO 法人 穎娃おこそ会が手掛けてきた、空き家再生。今までの活動を一冊にまとめた、本が完成しました。私は、エディトリアルデザインを担当させていただきました。ここ最近、肅々と進めてきた案件。機会をいただいた加藤 潤さんに、感謝です。僕自身も空き家再生の取り組みの理解が、深まったいい経験になりました。

全国に増えていく空き家問題にどう向かい合っていくか。ひとつの地域だけで解決する問題でもないし、とてもとても大きな課題。穎娃が取り組んできたことをヒントに、他の地域でも空き家課題に取り組む人が出てきてほしい、仲間が欲しい、そんな加藤さんの思いが込められていると僕は解釈します。

WEB だけでなく物体として残るデザインをしたい、そんな思いで、移住し、ここ一年で、チラシや捨て看板、二つ織りのリーフレットなど作らせていただきました。今回は本。本と言っても ZINE。小冊子ってやつかな。約 50 ページのボリュームに、ちょっと尻込みしながらも、不安でしたが、どうにかやり遂げることができました。慣れないソフト、InDesign を教えてくれた古市さんには、とても助けてもらいました。

エディトリアルデザインといえど、やるが多かったです。執筆者加藤さんのスケジュール管理、構成、校閲、表紙デザイン。逆提案してみても、変更を受入れてもらいながら、より理解が深まるものにしていきました。

OKOSO CO.,Lab. Magazine というタイトルは、シリーズ化したいという加藤さんの無茶ぶりをどうにか形にした苦肉の策。色は、赤本ならぬ、青本。信号機の青、前にどんどん進む、穎娃の取り組みを表現しています(後付けw)。

1,500 部を刷るための納品データを作る緊張感。InDesign の入稿なんて初めてだったので、プリントパックのホームページと戦うこと、5 時間。入稿し終えたら朝でした。反省点は多数。細かく見ると、裁ち落としできていない余白があっ

たり、画質の悪いじゃびじゃびした写真があったり、ページ番号ミスがあったり、文章ミス。初めての制作物ですので、大目に見てください(笑)

僕の無茶ぶりにも応えてくれた加藤さんと入稿ギリギリまで仕上げた一冊。内容は濃いものとなっておりますので、是非、お買い上げください。穎娃の原田呉服店では常時販売しております。



↑本の一部紹介